

# 信 頼 性 ニ ュ ー ス

No. 82 2013年2月

発行：日本信頼性学会  
東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-10-11 一般財団法人日本科学技術連盟内  
TEL 03-5378-9853 FAX 03-5378-9842  
WWWホームページ <http://www.reaj.jp/>  
発行責任者：長塚豪己（編集委員会信頼性ニュース小委員長）

## 日本信頼性学会 2012 年度第 2 回フォーラム

### 「信頼性・安全性の確保に向けて」

- (日 時) 2013年4月26日(金) 13:00～17:30  
(会 場) 一般財団法人日本科学技術連盟 千駄ヶ谷本部ビル  
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-10-11  
[http://www.juse.or.jp/about/location\\_map1.html](http://www.juse.or.jp/about/location_map1.html)  
(フォーラム参加費) 正会員・賛助会員・協賛学協会員 2,000円,  
非会員 3,000円, 学生 無料  
(申込方法) 日本信頼性学会のホームページ (<http://www.reaj.jp/>) からご予約ください。  
(近日中に掲載します)  
(お 申 込) 日本信頼性学会事務局  
〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 1-2-1 一般財団法人日本科学技術連盟 内  
電話 03-5378-9853 FAX03-5378-9842 E-mail : [reaj@juse.or.jp](mailto:reaj@juse.or.jp)  
(プログラム) 13:00～13:05 開会挨拶 日本信頼性学会会長  
13:05～13:50 「安全性と信頼性との接合ーリスク評価技法ー」  
佐藤 吉信氏 (東京海洋大学 教授)  
13:50～14:35 「安全性と信頼性思考の接合について  
ー解析分野における, 安全性技術者と信頼性技術者ー (仮)」  
門田 靖氏 (株式会社リコー)  
14:35～14:50 休憩  
14:50～15:35 「故障解析から安全性を見るー電気製品の経年劣化ー (仮)」  
井原 惇行氏 (楠本化成株式会社)  
15:35～16:20 「製品安全性に関する境界領域の解決手法」  
渡部 利範氏 (テクノクオリティー)  
16:20～16:35 休憩  
16:35～17:30 総合討論 講演者各位

※上記の講演タイトルは変更になることもございます。

## 日本信頼性学会第 21 回春季信頼性シンポジウム発表募集【追加募集】

- (日 時) 2013 年 6 月 12 日 (水) 13:00~19:00 (時間は予定です)
- (会 場) 一般財団法人日本科学技術連盟 千駄ヶ谷本部ビル
- (主 催) 日本信頼性学会
- (後 援) 一般財団法人日本科学技術連盟
- (協 賛) 公益社団法人応用物理学会, 一般社団法人電子情報通信学会, 一般社団法人電気学会, 一般社団法人日本機械学会, 公益社団法人日本経営工学会, 一般社団法人日本品質管理学会, 特定非営利活動法人安全工学会, 研究・技術計画学会, 公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会, 一般社団法人日本開発工学会, 日本シミュレーション学会, 一般社団法人日本人間工学会, 一般社団法人プロジェクトマネジメント学会, IEEE Reliability Society Japan Chapter

### <発表のおすすめ>

例年のごとく総会に併せて春季信頼性シンポジウムを開催いたします。わが国の産業製品及びシステムは、高いディペンダビリティ技術に支えられ、世界的に高い信用を得ていると思われていますが、取りも直さずこれはディペンダビリティ技術に携わっている技術者、研究者あるいは管理者の、日頃の研鑽努力の賜と思えます。それらの成果の発表及び意見交換を通じてその技術を更に改善し、関係者全員の技術水準を高めると共に、その技術文化を確立し、安心できる社会を築くことが重要であります。

ディペンダビリティ技術の発展のために、当シンポジウムで新しい研究・開発・適用事例・改善事例などの経験を発表いただくようお願い致します。優秀な発表に対して、優秀賞・若手奨励賞を贈ります。

### <シンポジウム特集号のお知らせ>

各セッションの発表の中から優秀なもの1~2件を選出し、ショートノートあるいはケーススタディ(希望があれば原著論文としても受け付けます)としてシンポジウム特集号への投稿を推薦しています。この特集号は、通常よりも短い期間で審査を行います(ただし、原著論文の場合は審査に時間が掛かる場合があります)。

### <予定セッション構成>

1. [組織, 管理, 規格, プロジェクト管理面]: 生産システム, 組織改革, 管理手法などの改善によって信頼性の維持・向上および保証を計った事例. 管理手法適用事例, 人間信頼性, 社会との関わり, または新手法.
2. [試験, 故障解析, 部品, 要素技術の信頼性, ハードウェア面]: 部品又は機器レベルの設計・製造・試験・故障解析, 物性(接続, 接着, 腐食, 摩耗, 疲労, マイグレーションなど), 全ハードウェア一般の研究・開発・保証事例・改善事例.
3. [システムの信頼性, 保全性, ライフサイクルおよびソフトウェア面]: システムまたはソフトウェアの信頼性, 保全性, ライフサイクルコスト, リサイクル, リユース, 保全支援活動の設計, 解析, 保証事例・改善事例など.
4. [安全性, リスク]: 産業安全, 製品安全, リスク解析など.
5. [データ収集, 解析]: 情報システム・ネットワークのモニタ, 遠隔・多量・自動データ計測, ノイズ解析など高信頼システムの設計評価に係わるデータ観測収集技術, 新データ探索など.
6. [理論, 一般]: 基礎理論, 数学的技法, モデル化と統計的解析など.

### <参加費と発表者の特典>

[シンポジウム参加費] 正会員・賛助会員・協賛学協会会員 2,000 円, 非会員 3,500 円, 学生 1,000 円

[情報交換会参加費] 2,000 円 発表者は情報交換会にご招待いたします。

### <発表申込方法>

申込方法 「発表申込書」に発表概要を記載の上、電子メールにてお申し込み下さい。申込書の Word ファイルは学会ホームページ(<http://www.reaj.jp/>)にあります。または、次ページをコピーして FAX にてお申込ください。

申込期限 2013年3月29日(金)まで  
 審査結果 2013年4月5日(金)頃までにご連絡いたします。  
 発表原稿締切 2013年5月15日(水) ワープロでA4判2枚または4枚  
 申込先 日本信頼性学会事務局 FAX 03-5378-9842 E-mail: reaj@juse.or.jp

日本信頼性学会 第21回春季信頼性シンポジウム  
 発表申込書

(申込期限 2013年3月29日)

申込日 2013年 月 日

| 題目             |          | 希望セッション<br>(○印) | 1 2 3 4 5 6 |      |     |   |  |  |
|----------------|----------|-----------------|-------------|------|-----|---|--|--|
| 発表者<br>(登壇者○印) |          |                 |             |      |     |   |  |  |
| 勤務先            |          |                 |             |      |     |   |  |  |
| 連絡先            | 氏名       |                 |             | 会員番号 |     |   |  |  |
|                | 勤務先      |                 |             |      |     |   |  |  |
|                | 所在地      | 〒               |             |      |     |   |  |  |
|                | e-mail : |                 |             |      |     |   |  |  |
|                | TEL      | ( )             | —           | FAX  | ( ) | — |  |  |

発表の概要

## 日本信頼性学会 IECディペンダビリティ規格研究会

信頼性、保全性及び保全支援の計画と管理を規定する国際規格IEC 60300 シリーズの適用に関する研究会です。会合は、月一回。いつからでも入会できます。

(日 時) 2013年3月26日(火) 18:30~21:00

(場 所) 一般財団法人日本科学技術連盟 千駄ヶ谷本部ビル会議室

(JR代々木駅または千駄ヶ谷駅から徒歩10分、地下鉄副都心線 北参道駅から徒歩7分、都営大江戸線 代々木駅または国立競技場駅から徒歩10分)

(内 容) 保全性性能を確保するための中心的役割を持つ、保全性プログラムの適用の手引き、IEC 60300-3-10: Maintainability の研究を行います。規格の翻訳とその内容の審議を行い、適用上の問題点を明確にし、最終的に訳文書と解説書を作成します。理解を広める上で必要な関連規格、60300-3-11: Reliability centered maintenance, 60300-3-12: Integrated logistic support なども適宜調査します。前年度から継続中の 60300-3-9: Risk analysis of technological system の二次審議及び解説書のまとめを併行して行います。

この研究会は、これらの規格を正確に理解し、わが国の企業がこれらの規格を効果的に適用できるための検討を行い、会員に周知したいと考えています。新しい会員、特に、若手会員の参加を歓迎します。

(連絡先) 主 査 山内 慎二 (自宅) Tel/Fax 03-3948-7364

副主査 黒田 豊 (自宅) Tel/Fax 042-563-1501

## 日本信頼性学会 LCC (Life Cycle Costing)研究会

当研究会は、信頼性シンポジウム、学会誌『信頼性』、解説書(『ライフサイクル コスティング—J I S C5750-3-3 導入と適用事例—)の発行を通じて、Lcc (Life cycle costing) に関する様々な研究成果を発表するとともに、Lcc の啓発活動もおこなっています。

毎月1回、原則として金曜日の夜に千駄ヶ谷もしくは東高円寺の日科技連ビルに集まり、2時間にわたる研究会を開催しております。前半の1時間は情報交換と称し、各メンバーがこの1ヵ月間で収集したLccに関する情報提供などを行います。後半の1時間は毎回担当を決めて各自の最新の研究成果を報告し、質疑応答および討論を行います。なお、研究会メンバーだけではなく外部からゲストスピーカーを招き、Lccに関連性のあるトピックスで講演いただく場合もあります。当研究会以外のメンバーの参加も大歓迎です。

私たちと一緒にLccの研究を進めてくださる仲間を募集しています。Lccに少しでも関心がある方は、ぜひ研究会の会場にお越しください。お待ちしております。

(日時と講演内容) 2013年3月22日(金)

18:00~情報交換

19:00~20:00 講演「ライフサイクルコスティングプログラムの導入経過

—日本で運用するにあたっての課題—」

夏目 武 氏 (元筑波技術短期大学)

(場 所) 一般財団法人日本科学技術連盟 千駄ヶ谷ビル会議室

(JR代々木駅または千駄ヶ谷駅から徒歩10分、地下鉄副都心線 北参道駅から徒歩7分、都営大江戸線 代々木駅または国立競技場駅から徒歩10分)

(連絡先) 研究会主査 門奈 哲也 ged01402@nifty.com  
同 副主査 夏目 武 natsumetom@ybb.ne.jp

## 日本信頼性学会 故障物性研究会 4 月例会 (第 107 回)

(日 時) 2013 年 4 月 19 日 (金) 13:00~17:00

(場 所) 日本科学技術連盟 千駄ヶ谷ビル 1号館3階講堂

(東高円寺ビルではありません。お間違えのないようお願いします。)

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-10-11 ([http://www.juse.or.jp/about/location\\_map1.html](http://www.juse.or.jp/about/location_map1.html))

議題等詳細は、「信頼性」2013年3月号 お知らせにてご案内いたします。

(連絡先) 日本信頼性学会 事務局 reaj@juse.or.jp  
故障物性研究会 主査 土屋英晴 hideharu-tuchiya@anden.co.jp  
副主査 味岡恒夫 ajioka542@oki.com

## 日本信頼性学会 関西支部 2012年度 第3回見学会

次の通り、日本信頼性学会関西支部の見学会を開催します。会員の皆様は勿論、会員外の方々もお誘い合わせの上、是非多数ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

(日 時) 2013年3月22日 (金) 14:00~17:00 → 【ご注意】3月15日から22日に変更になりました。

(見学先) 月桂冠 (月桂冠大倉記念館, 醸造・製品工場)

〒612-8660 京都市伏見区南浜町247番地 月桂冠大倉記念館

<http://www.gekkeikan.co.jp/enjoy/museum/>

(集 合) 上記 月桂冠大倉記念館玄関に13:50までにご集合ください。

(交 通) 京阪本線 中書島駅から徒歩7分

近鉄京都線 桃山御陵前駅から徒歩15分

(内 容) 1. 月桂冠大倉記念館見学  
2. 醸造・製品工場見学  
3. 月桂冠の品質保証

近年、食品の品質が取りざたされる機会が多くなっており、食品の品質保証については多くの方が興味を持っておられます。その中で、お酒は嗜好品であり、安全性及びその品質安定性は必須の要件であると考えられます。今回、月桂冠株式会社を訪問させて頂き、製造工程の見学と共にお酒の品質保証について説明をお願い致します。

今回は、食品の品質保証方法を知る良い機会かと思われまます。是非、多くの方のご参加をお待ちしております。

(参加費) 会員及び学生：無料 非会員：2,000円

(問い合わせ先) 日本信頼性学会 関西支部 事務局 [植村]

〒530-0004 大阪市北区堂島浜2-1-25 中央電気倶楽部4階

一般財団法人日本科学技術連盟 大阪事務所 内

Tel : 06-6341-4627 / Fax : 06-6341-4615 / E-mail : reaj-kansai@juse.or.jp

(申込方法) 日本信頼性学会のホームページ (<http://www.reaj.jp/>) からご予約ください。

※不明な点があれば、上記問い合わせ先に連絡してください。

(申込締切) 2013 年 3 月 8 日 (金)

注1：参加人数は30名以内とします。定員になり次第締め切ります。

注2：予定につき、内容が一部変更になる場合があります。

## 日本信頼性学会 関西支部 2012年度 第3回講演会のご案内

次の通り、日本信頼性学会関西支部の講演会を開催します。会員の皆様は勿論、会員外の方々もお誘い合わせの上、是非多数ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

(日 時) 2013年5月17日(金) 14:00～17:00

(会 場) 中央電気倶楽部 2階 213号室 (大阪市北区堂島浜 2-1-25)

(講 演 者) パナソニック株式会社 解析センター EMC・安全サポートグループ  
主幹技師 松田 純一 氏 技術士(電気電子部門)

(題 目) 「電源環境が電子機器に及ぼす不具合の原因と対策」

(内 容) 電気・電子機器の安全性、信頼性の確保はバスタブカーブ全体を通しては勿論のこと、さらにライフエンドでの往生際評価とその対策も重要課題です。

これらの不具合の発生源となる環境因子には様々ありますが、今回の講演は特に電源環境をテーマとして、発生メカニズムとその対策方法に精通し、活躍されている講師にお願いしました。内容は電気・電子機器の製品安全と信頼性向上のため、また、今後のクレームやトラブルを未然に防止するための参考となる電源環境と接地、雷およびサージに関するもので、製品安全に携わる技術者にとって非常に有益な知見を紹介していただきます。

### 1. 電子機器を脅かす電源環境

(1) 商用電源の過電圧発生メカニズム

(2) サージ電圧発生メカニズム

### 2. 保護と対策

(1) 絶縁設計

(2) サージ対策部品

(3) 保護機器

(参加費) 会員及び学生：無料 非会員：2,000円

(申込方法) 日本信頼性学会のホームページ (<http://www.reaj.jp/>) からご予約下さい。

(参加人数) 30名とします。定員になり次第締め切ります。

(申込締切) 2013年5月10日(金)

(問合せ先) 日本信頼性学会 関西支部 事務局 [植村]

〒530-0004 大阪市北区堂島浜 2-1-25 中央電気倶楽部 4階

一般財団法人 日本科学技術連盟 大阪事務所 内

Tel：06-6341-4627 / Fax：06-6341-4615 / E-mail：reaj-kansai@juse.or.jp

## 安全工学シンポジウム 2013

(開催日) 2013年7月4日(木)～5日(金)

(会 場) 日本学術会議 (東京都港区六本木 7-22-1)

<http://www.grips.ac.jp/jp/about/access/>

(主 催) 日本学術会議総合工学委員会

(共 催) 日本信頼性学会 他

(発表申込〆切) 2013年3月15日 (金)

(予稿原稿〆切) 2013年5月24日 (金)

(参加登録予約申込〆切) なし. 当日直接会場にお越しください.

(問い合わせ先) 一般社団法人電気学会 事業サービス課 安全工学シンポジウム2013

〒102-0076 東京都千代田区五番町6-2

TEL03-3221-7313 FAX03-3221-3704 E-mail : event@iee.or.jp

詳細は, <http://www2.iee.or.jp/ver2/honbu/03-coference/index100-10.html>をご参照ください.

## 日本 OR 学会 2013 年春季研究発表会「つながる OR」

(開催日) 2013年3月5日(火)～6日(水)

(会場) 東京大学本郷キャンパス工学部(6号館, 2号館)

東京都文京区本郷7-3-1 ([http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/map01\\_02\\_j.html](http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/map01_02_j.html))

(主催) 公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会

(協賛) 日本信頼性学会 他

詳細は, <http://www.orsj.or.jp/2013spring/> をご参照ください.

## 日本 OR 学会 2013 年春季シンポジウム「OR と最適化の最前線」

(開催日) 2013年3月4日(月)

(会場) 政策研究大学院大学

東京都港区六本木7-22-1 (<http://www.grips.ac.jp/jp/about/access/>)

(主催) 公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会

(協賛) 日本信頼性学会 他

詳細は, [http://www.orsj.or.jp/~nc2013s/?page\\_id=10](http://www.orsj.or.jp/~nc2013s/?page_id=10) をご参照ください.

(上記2件の問合せ先) 公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F

TEL03-3851-6100 FAX03-3851-6055 E-mail : jimukyoku@orsj.or.jp

## マテリアルライフ学会「第9回国際ウェザラビリティシンポジウム」

(開催日) 2013年3月28日(木)～29日(金)

(会場) 品川インターシティ A棟19階 北陸先端技術科学大学院

東京都港区六本木7-22-1 (<http://www.grips.ac.jp/jp/about/access/>)

(主催) マテリアルライフ学会

(協賛) 日本信頼性学会 他

(問合せ先) マテリアルライフ学会 9th ISW係

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-6-8

TEL03-5695-6544 FAX03-5695-1939 E-mail : mls@kt.rim.or.jp

詳細は, <http://materials-life.org/> をご参照ください.

行事予定 下線は本学会主催行事

| 名 称                                 | 開催地              | 開催日          | 申込        | 参 照*  |
|-------------------------------------|------------------|--------------|-----------|---|
| 日本 OR 学会 2013 年春季シンポジウム             | 政策研究大学院大学        | 2013/3/4     |           | <a href="http://www.orsj.or.jp/~nc2013s/?page_id=10">http://www.orsj.or.jp/~nc2013s/?page_id=10</a> |
| 日本 OR 学会 2013 年春季研究発表会              | 東京大学本郷           | 2013/3/5～6   |           | <a href="http://www.orsj.or.jp/2013spring/">http://www.orsj.or.jp/2013spring/</a>                   |
| <u>関西支部 2012 年度第 3 回見学会</u>         | 月桂冠<br>京都市伏見区    | 2013/3/15    |           | <a href="http://www.reaj.jp/">http://www.reaj.jp/</a>   |
| マテリアルライフ学会<br>第 9 回国際ウェザラビリティシンポジウム | 品川インターシティ        | 2013/3/28～29 |           | <a href="http://materials-life.org/">http://materials-life.org/</a>                                 |
| <u>2012 年度第 2 回フォーラム</u>            | 日科技連<br>千駄ヶ谷     | 2013/4/26    |           | <a href="http://www.reaj.jp/">http://www.reaj.jp/</a>   |
| <u>関西支部 2012 年度第 3 回講演会</u>         | 中央電気倶楽部<br>大阪市北区 | 2012/5/17    |           | <a href="http://www.reaj.jp/">http://www.reaj.jp/</a>   |
| <u>第 21 回春季信頼性シンポジウム</u>            | 日科技連<br>千駄ヶ谷     | 2013/6/12    | 2012/3/29 | <a href="http://www.reaj.jp/">http://www.reaj.jp/</a>   |